



報道関係者各位

2020年3月24日

株式会社帝国データバンク
SAP ジャパン株式会社
BASF ジャパン株式会社

**帝国データバンク、SAP ジャパン、BASF ジャパンが協力、
国内最大級の企業情報データベースと ERP を連携、迅速な与信判断を可能に**

株式会社帝国データバンク(本社:東京都港区、代表取締役社長:後藤 信夫、以下 帝国データバンク)、SAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福田 謙、以下 SAP ジャパン)、ドイツの総合化学会社 BASF の日本法人 BASF ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石田 博基、以下 BASF ジャパン)は協力し、SAP が提供する ERP 向けの「SAP® Credit Management」サービスと帝国データバンクが提供する国内最大級の企業情報データベースとの API 連携を可能にしました。これにより、与信判断を大幅に効率化することが可能になります。BASF ジャパンでは、本年4月より当サービスの利用を開始する予定です。

企業の成長にとって様々なリスクマネジメントが必要となる中、新規取引先の情報収集、与信管理は重要な要素です。しかし、従来の方法では手作業によるチェックが大半を占め、効率性に課題がありました。

今回の協業により、SAP の ERP 製品である、SAP S/4HANA®、SAP S/4HANA® Cloud および SAP® ERP のユーザーは、ビジネスパートナーの信用度や支払履歴を管理する SAP Credit Management サービスと帝国データバンクの COSMOSNET API を利用し、国内最大級の企業

情報データベースにアクセスできるようになります。SAP Credit Management のサービスで一元的に管理される情報に、調達先や取引先企業に対して帝国データバンクが保有する業績や評点など、リアルタイムで精度の高い情報を付加することで、効率的な与信管理を実現することができます。

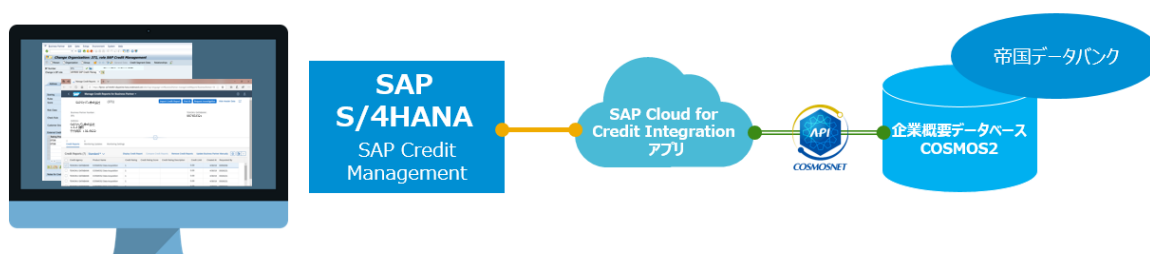
本ソリューションは、帝国データバンクと SAP ジャパンが協力して提供開始します。

BASF ジャパンでは従来、帝国データバンクのデータベースから企業情報を取得し、社内で使用している SAP ベースの与信管理システムに手作業で反映させる必要がありました。こうした非効率的で時間のかかるプロセスを回避するため、BASF ジャパンは両社のシステムを連携させることを目指した共同プロジェクトを開始し、3社協力のもと、BASF の実務にとって最適な仕様が実現されました。

BASF ジャパンの代表取締役副社長 須田修弘は次のように述べています。「デジタル化は事業の成長に不可欠な要素で、BASF の企業戦略においても重要な分野です。2社のサービス連携は、与信プロセスの効率化および精度向上を図り、お客様とのビジネスを迅速に進める上で大きく貢献するものと期待しています。」

以上

SAP Credit Management と 帝国データバンク 企業概要データベース COSMOS2 との連携



- **帝国データバンクの企業概要データベース COSMOS2※のデータ**を、SAP Cloud for Credit Integration アプリ内に、XMLフォーマットで保存できる。
- **ターゲットデータ項目**(帝国データバンクの評点、設立年月、業績情報、代表者情報など)はSAP Credit Management に転送され、自動的にSAP Credit Management の機能の1つである、外部データや内部データに基づくスコアリングに利用できる。
- 加えて、XMLフォーマットに含まれているすべての項目がSAP Credit Management から確認できる。
- 与信管理担当者は **SAP Credit Management からワンクリック**で、詳細データにアクセスすることができる。

※企業概要データベース COSMOS2 全国全業種147万社を収録した日本最大級の企業概要データベース。高い網羅性を誇り、常に鮮度の高いデータを利用できる

帝国データバンクについて

帝国データバンクは長年にわたり蓄積してきたデータベースとノウハウ、そして全国に広がるネットワークを活かし、多様化するお客さまのご要望に質の高い情報と幅広いサービスで対応しています。個別の企業情報の提供だけにとどまらず、円滑なビジネスを阻害し社会的に大きな影響を及ぼす大型倒産情報や、2 万社以上を対象に実施する企業経営の実態を捉えた景気動向調査の月次結果など、ビジネスに役立つ情報をいち早く社会に発信しています。

また、独自の情報力と調査力に基づき、従来の定型調査以外にも市場調査、アンケート調査、顧客データベースの構築・整備などのご依頼にも対応しているほか、電子商取引をサポートするサービスも展開しています。

これからも帝国データバンクは企業情報のプロとしてお客さまのビジネスを支え続けます。

(<http://www.tdb.co.jp/>)

SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、SAP SE の日本法人として 1992 年に設立されました。SAP はインテリジェントエンタープライズを基盤とするエクスペリエンス企業として、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアの市場をリードし、あらゆる業種・規模の企業の成功を支えています。世界中の商取引売上の 77%は何らかの SAP システムを使用しており、SAP のマシンラーニング、IoT、高度なアナリティクスの技術は、企業のビジネスを「インテリジェントエンタープライズ」に変革していくことに寄与しています。SAP は、人々や組織が的確なビジネス判断を行うための洞察力を深めるサポートをし、高い競争優位性を実現するための協業を促進しています。よりシンプルになった SAP の技術により、企業はボトルネックにわずらわされずに目的に沿ってソフトウェアを最大限に活用できるようになります。SAP のエンド・ツー・エンドのアプリケーションスイートとサービスは、44 万以上の企業および公共事業のお客様が利用し、ビジネスにおいて利益を上げ、絶え間ない変化に適応し、市場における差別化を実現するサポートをしています。お客様、パートナー、社員、ソートリーダーなどのグローバルネットワークを通して、SAP は世界をより良くし人々の生活を向上させることに貢献しています。(www.sap.com/japan)

Copyright © 2020 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の 3 つを同時に果たしています。また、全世界で 117,000 人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6 つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2019 年の BASF の売上高は 590 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は、<http://www.basf.com> をご覧ください。